

所蔵企画展

日本画いまむかし－富士・琳派・人物－



田渕俊夫 《朝陽》

メナード美術館
初公開コレクション

制作年: 2013年
形質: 紙本彩色
サイズ: 116.7 × 90.9cm

※展覧会の会期、内容等が変更になることがあります。
※最新の情報はメナード美術館ホームページをご確認ください。

期間: 2026年1月7日(水) – 3月29日(日)

〔一部展示替えあり〕 前期 2/15まで 後期 2/17から

雲間から白く顔を出し、周囲を明るく照らす太陽。朝焼けに染まった雲は金色に輝き、空は夜の気配が残る紫色から徐々に色を変えていきます。朝の光が届いたのでしょうか、水面を思わせる青には黄金の光がきらめきます。日の出という一瞬を切り取りながら、悠久の時を感じさせる情景です。

田渕俊夫は木々や草花、水といった身近な自然や、都市、田園など人の営みが感じられる風景を、写生に基づいたしなやかな線と、日本画の絵具を巧みに用いた透き通るような色彩で描き出しています。その高い装飾性と精神性をあわせもつ作品世界は、生命のきらめきや自然の壮大さをも伝えます。

展覧会関連イベント「学芸員によるスライド・トーク」

尾形光琳《三十六歌仙図》について当館学芸員が詳しく解説します

日時: 1/31(土) 14:00 ~ (約40分) *開場・受付開始は13:30 ~

会場: アネックス(別館) 定員: 30人(当日先着)

*会期中の入館券が必要

*その他のイベント情報はホームページで紹介

第13回

新た
学校づくりに向けて
新たな
学校づくりに向けて

通学路パトロールボランティアの方々と意見交換会を実施 ～通学路安全確保に向けて～

問合先 教育総務課 (☎ 39-5261) ID 49521

篠岡地区の学校再編に伴い、通学路の変更やスクールバスの導入を検討していることから、日頃から児童の登下校の見守りにご協力いただいている「通学路パトロールボランティア」の方々に、スクールバスのバス停候補地、バス停までのルート、新通学路についてご意見を伺うため、11月下旬から12月上旬にかけて各小学校において意見交換会を開催しました。

ボランティアの方々からは、通学路のことはもちろん、将来にわたり、持続的にこどもたちの安全を確保していくため、多様な視点からご意見をいただきました。



(通学路パトロールボランティアの方々と意見交換会を開催)



(実際に地図を広げてみて意見をいただきました)